スポーツの秋！芸術の秋！イベント満載

■　発　行
東谷地区まちづくり協議会
■　編　集
まちづくり協議会広報部会
責任者　蜷川昭代
■　所在地
小倉南区木下704-1
東谷市民センター内

令和７年9月15日
(月曜日)

東谷体育祭のご案内

東谷体育委員会
委員長
節原　隆男

東谷体育委員会委員長の節原です。

今年は10月12日(日)９時より、東谷地区体育祭を行います。皆様方のご参加をよろしくお願いいたします。今年は、東谷興農会が国旗掲揚台を設置してくださいました。コロナ禍以降、初の国旗掲揚を開会式で行います。前回も申し上げましたが、地域の少子高齢化も進んでおり、現状に沿った形の体育祭を行いたいと考え、プログラムの変更などを行っています。以下は、先日の全体会議で、確認した内容です。

①全体を短縮し遅くとも13時前までに終わる形にします。ただ、昨年は30分程度オーバーしてしまいました。今年は運営上も意識をして、時間内に終わるようにしたいと思います。

②昨年、一心太助で用具が破損し、ご迷惑をかけました。今年はきちんと対処したいと思います。また、ビデオカメラも用意したいと考えています。

③さらに、昨年は女子百足と女子メドレーリレーが連続しており、クレームが出ておりました。これも女子百足の順番を２競技ほど前にして、離しました。

④小学生以下の競技については、東谷チャンプに集約し、距離調整をして行います。キッズソーランは残します。

⑤20歳以上男女の競技は、参加人数の多い２つ(夫婦善哉、水を大切に)に集約します。

こうした形で、体育祭の運営を行っていきます。ご感想やご意見があれば遠慮なく、東谷体育委員会に対しご連絡ください。よろしくお願いします。

体育祭は、東谷地区で最も多くの方が参加する行事です。この行事を、守りつつも進化させながら続けていきたいと考えております。

どうぞ、ご協力のほどよろしくお願いします。

よろしくお願いいたします

平尾台観光協会
事務長
壹岐尾　智実

平尾台観光協会の活動にご協力をよろしくお願いいたします。

本年度から、平尾台観光協会の事務長を務めることとなりました壹岐尾智実です。

平尾台観光協会は、平尾台を中心とする郷土の観光資源の開発、保全及び宣伝を行ない、健全な観光地の形成を目的として設立されました。その中で主要な行事の一つに、平尾台観光まつりがありますが、今回で74回目を迎える歴史のある行事であります。

また、昨年まで、夏の時季に開催しておりましたが、昨今の猛暑に鑑み、この時季を避け秋に開催いたします。通年と同様のプログラムに加え小倉南高校の吹奏楽部の演奏を披露していただきます。また、キッチンカーも今回のイベントを盛り上げてくれることを期待し、総踊りや秋はなびで締めくくる予定です。

初めての業務に改めて職責の重大さを痛感していますが、本協会の会長、副会長並びに各団体の協力をいただきながら現在、観光まつりの準備を着々と進めています。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

観光まつりについての詳細は、後日配布のチラシにてお知らせいたします。多くの皆様の御来場をお待ちしております。

第74回　平尾台観光まつり

10月18日（土）（場所：東谷興農会）

キッチンカーも
たくさん来るよ
（11：00～販売開始）

★巨大ダンプトラック見学会（14：00～16：00）
★地元バザー（15：00～）
★ステージイベント（16：00～）
・消防音楽隊によるサマーコンサート
・キッズソーラン
・小倉南高校吹奏楽部　他
★パトカー・消防車の展示（16：00～）
★総踊り（19：00～）
★秋はなび

他にも楽しい催しいっぱい！
※時間や内容は変更になる場合もあります
主催：平尾台観光協会

第12回　東谷フェスティバル　10月19日（日）

（場所：東谷興農会）

◆第61回 東谷地区文化祭
★展示の部（2日間開催）
10月18日(土)
19日(日)（10：00～15：00）
★演芸の部
18日(土)のみ（11：00～16：00）

◆第23回　チャリティーコンサート　12：00～17：00
◆フェスタバザー
◆キッチンカー

◆東谷マルシェ・ワークショップなども開催
ケーキ、ハンドメイドのアクセサリーや雑貨など、いろいろなお店が出店予定

※詳細は後日配布のチラシをご覧ください
時間や内容は変更になる場合もあります

今年の企画は
一味違うよ！お楽しみに！

主催：東谷フェスティバル実行委員会

東谷地区区民体育祭

10月12日(日)９時～
東谷興農会グラウンド

問い合わせ

東谷市民センター
TEL/FAX 093-451-0217
平日・土曜　9:00～17:00
http://higashitanikoho.sakura.ne.jp/
Mail to: higashitani.cc@silk.ocn.ne.jp

東谷コミュニティカレンダー

9月

17日（水）サロンばんざい（木下）
20日（土）豊前坊祭（小森町内）
22日（月）市民講座「食育講話」
わいわいサロン（紫水）
稲穂サロン（新一）
25日（木）ニコニコ会（呼野）
26日（金）全市一斉パトロール
19時30分～
27日（土）東谷地区敬老会
29日（月）第２回文化祭実行委員会
わいわいサロン（紫水）
30日（火）ちっちゃいたまご

10月

1日（水）サロンばんざい（木下）
3日（金）ふれあい昼食会
6日（月）わいわいサロン（紫水）
7日（火）平尾台観光まつり・
東谷フェスティバル
実行委員会
8日（水）家庭教育講座
「簡単クッキング」
市丸カフェ
9日（木）備蓄食品を使った
アイデア料理教室
10日（金）小中学校　1学期終業式
生活安全パトロール
14時30分～
12日（日）東谷地区区民体育祭
15日（水）サロンばんざい

9月の絵手紙

絵手紙教室　東谷市民センター和室
9月19日【金】10時～お気軽にどうぞ

木村　ますみ　さん　作

裏面もご覧ください

東谷健康づくりコーナー

『秋を楽しむために』

健康づくり部会
副部会長
松井　八朗

健康づくり部会副部会長の松井です。

猛暑の夏も少しおさまり、厳しい残暑の9月となっているようですが、東谷地区の皆様はいかがお過ごしでしょうか。夏の疲れがたまったまま秋を迎えると大病につながることがよくある様です。秋になる前に体の疲れを十分にとる様にして下さい。そのためには、「よく食べ、よく眠り、よく休む」ことが大切だと思います。特に高齢になりますと、食が減り、あまり眠れなくなる傾向がある様ですので、特に気をつけて下さい。

東谷地区は、秋になると行事が目白押しです。9月27日は、敬老会、10月に入ると12日の日曜日は東谷体育祭、次の週の18日は文化祭と平尾台観光まつり、19日は東谷フェスタ、そして11月8日は健康づくり部会主催のウォーキングも計画しております。今回は、呼野地区のお糸池周辺の散策と大山祇神社の見学を考えています。

私は東谷体育委員もしていますので、少し体育祭のことについてお知らせをしておきます。体育祭は、今回74回目を迎える事となりましたが、東谷の人口が減少している為に参加人数が大変少なくなりました。又、参加できない町内もあります。今年の体育祭も昨年同様にお昼までに終わるようにしたいと考えています。ご協力よろしくお願い致します。

秋の過ごしやすい時期を有意義に送るためには、なんといっても健康的な体が必須です。「十分な食事、十分な睡眠、十分な休養」をとり、元気な体で秋を楽しんで下さい。

子ども達の選択肢を増やしたい

新道寺小学校
PTA会長
佐藤　直

今年度より新道寺小学校PTA会長を務めさせていただくことになりました、佐藤直と申します。

前年度は尾花会長の元でPTA副会長を、前々年度PTA会長をさせていただいておりましたので、今回二度目のPTA会長となります。

前回、会長をさせていただいた時は、慣れない役職という事もあり、思う様な活動も出来ず、落ち込んだ時期もありました。この度、一年間の充電期間を頂き再挑戦です！宜しくお願いいたします。

自分ができる、東谷地域に貢献する方法を考えたところ、子どもの時からやっていた「バレーボール」を活かして、子ども達の選択肢を増やしたいと考えました。現在、東谷中学校の体育会系の部活はバスケットボール、卓球、陸上部のみです。

その他の部活動がどうしてもやりたい子は校区外の中学校へ進学しているのが現状でした。

自分は、本年7月より東谷に住む小中学生を対象としたバレーボールクラブを発足いたしました。現在10数名のメンバーですが、皆楽しくバレーボールをやっております。

そして、前会長の尾花さんは東谷中の子ども達を対象とした野球クラブを今春、発足いたしました。

「東谷に住む子ども達の選択肢を増やしたい」という共通の思いが形になった年となりました。

地域の皆さま、どうぞ温かい目で見守っていただけるとありがたいです。

しかし、新道寺小学校も、市丸小学校も児童数は年々減ってきております。

どこかで歯止めをかけなければ、10年後、20年後の東谷が、あの活気溢れる体育大会の様な催しが継続していけるのか心配になります。

僕は外からやってきた人間です。だからこそわかる事もあるのだと思います。皆様が毎日、見ている東谷の風景、自然、結束、団結力、外の地域にはない最高の宝物だと思います。この宝物を大切に、地域みんなで盛り上げていきましょう！　ＶＩＶＡ東谷！

全市一斉パトロール
・9月26日（金）19時30分～
安全安心パトロール
・10月10日（金）14時30分～
東谷市民センター出発！

「妊産婦・乳幼児なんでも相談」
ちっちゃいたまご
9月30日(火)
10：30～11：30
東谷市民センター和室
★母子健康手帳・バスタオル持参
問合せ:小倉南区役所保健福祉課
TEL　951-4125

「写真でみるひがしたに歳時記」

東谷地区の稲刈りが始まりました

9/5　ふれあい昼食会・健康料理

8/30　東谷婦人会の皆さんが総踊りに参加しました。

東谷郷土資料館だより　17

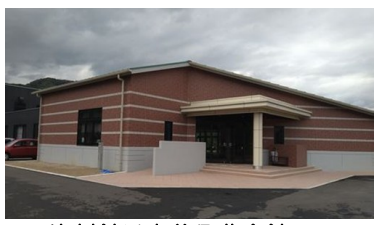
東谷郷土資料館委員　　西田　順一

8月は東谷歴史講座はお休みでしたので、今回は東谷郷土資料館の紹介です。

東谷郷土資料館は、令和3年に東谷興農会館が新築オープンするのに伴い東谷興農会館ホールに移設開館しました。昭和40年代の後半、東谷の農家は改築され、納屋は壊され、今まで役立った農機具、家具調度品が無造作に焼却されていましたが、「先祖の血の通った、汗と脂の染み込んだ東谷の歴史を物語るものは、絶対に金で買えない貴重な宝、何とか保存しなければならない」と郷土資料の収集を開始したのが東谷郷土資料館の始まりです。東谷郷土資料館は、木下地区の旧高橋家の家屋の提供を受けた東谷興農会より無償で提供してもらい、移設・改造して昭和55年(1980年)4月に開館しました。

そして、20年後の平成12年、東谷興農会の援助で屋根の雨漏りを修理し、案内板を設置。翌年8月の東谷地区まちづくり協議会発足を機に、専門部会『東谷郷土資料館運営委員会』がスタートし、館内の清掃や所蔵品の整理に取り組み、平成16年3月にリニューアルオープンしました。令和3年(2021年)、東谷興農会の建て替えに伴い、会館内に展示コーナーが共設されました。現在各町内の公民館長が、交代で案内しています。

★東谷郷土資料館　開館日時★
毎週火・木曜日　11時から14時（年末年始日祭日除く）
場所　北九州市小倉南区木下670-1　東谷興農会館



資料館は東谷興農会館のホールに設置されています。

以前の郷土資料館です。現在の体育館のあった場所にありました。

資料館内部の様子です。

次回東谷歴史講座のご案内です。
9月17日(水)東谷市民センター2F第一集会室、13時～14時まで、「昭和19年新嘗祭献上米の濟田」を紹介します。参加希望の方は090-8604-4544西田までtelかショートメッセージで申し込みください。参加費は無料です。